

2024年11月20日（第1.2版）

旭川赤十字病院脳神経外科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 北海道における医療用コミュニケーションアプリ導入による脳卒中医療連携の効果に関する研究

[研究代表機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究代表者名・所属] 藤村 幹・北海道大学病院脳神経外科

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]
旭川赤十字病院・脳神経外科 和田 始・牧野 憲一

[研究の目的]

本研究では、脳梗塞急性期における医療連携において、モバイルアプリケーションアプリの使用が、血栓溶解療法や血栓回収療法の実施率およびその効果に与える影響を後方視的に検討することを目的としております。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

脳梗塞の患者さんで、2018年1月1日から2028年3月31日までの間に旭川赤十字病院で脳梗塞の治療を受けた方

○利用する情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、既往症（高血圧、脂質異常症、糖尿病、不整脈、心疾患、悪性腫瘍、血液凝固異常など）、脳梗塞について（脳梗塞の範囲、主幹動脈閉塞の有無と閉塞血管の部位）治療情報（血栓回収療法の有無、血栓回収療法の使用デバイス、血栓溶解療法の有無、当院への搬入時間、画像診断開始時間、治療開始時間、閉塞血管の再開通を得た時間、再開通の程度、治療終了時間）

○送付方法

この研究は、上記の研究機関で実施します。上記のカルテ情報は、情報通信技術（ICT：information communicative technology）を用いた医療連携の有用性の解析のために、北海道大学病院に、CD-ROM、郵送・宅配あるいは電子的配信で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用、提供開始：2024年12月頃)～2030年9月30日
(登録締切日：2028年3月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院脳神経外科 担当医師 長内 俊也

電話 011-706-5987 FAX 011-708-7737

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

住所：旭川市曙 1 条 1 丁目 1 番 1 号

医療機関名：旭川赤十字病院 担当医師：和田 始

電話：0166-22-8111 FAX：0166-24-4648